

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式										
E112J015	デザイン (映像メディア表現を含む。)(Design)																
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修	1	2	教育学部 令和2年度 以降入学生用			氏名 廣瀬 剛 E-mail 内線											
授業の概要	本授業では、実技制作を通してイメージする力や発想力の向上をはかる。また、学校現場では生徒作品の記録撮影が必要になるため、適切な記録方法やコンピュータを使用したポートフォリオ作成方法についても習得する。映像メディア表現では、学校現場での指導を想定した映像作品の制作方法について学ぶ。																
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	実技制作を通してイメージする力や発想力を高めることができる。																
目標2	与えられたテーマを柔軟な発想で表現できる感覚を養うことができる。																
目標3	完成した作品をポートフォリオにまとめ、他者を意識したプレゼン資料を作成できる。																
目標4																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1	ガイダンス・課題1「身近な素材から発想力を高める」																
2	ポートフォリオ作成のための「作品記録撮影」について																
3	課題1講評・ディスカッション																
4	コンピュータを使用したポートフォリオ作成のための「画像加工」について																
5	コンピュータを使用したポートフォリオ作成のための「文字構成」について1																
6	コンピュータを使用したポートフォリオ作成のための「文字構成」について2																
7	コンピュータを使用したポートフォリオ作成のための「レイアウト」について1																
8	コンピュータを使用したポートフォリオ作成のための「レイアウト」について2																
9	課題1ポートフォリオ講評・ディスカッション																
10	課題2「身近な環境を見つめフィールドワークを通してイメージする力を高める」																
11	課題2講評・ディスカッション																
12	課題2ポートフォリオ講評・ディスカッション																
13	課題3「学校現場での映像メディア表現を想定した作品制作」																
14	課題3タブレット端末を使用した課題作品鑑賞・講評・ディスカッション																
15	課題3ポートフォリオ講評・ディスカッション																
ラ ブ ニ テ ン イ グ	A:知識の定着・確認	作品課題制作・グループディスカッション					工 夫	そ の 他 の									
時間外学修の内容と時間の目安	準備	適切な用具の準備(1h)															
	事後	課題制作(1課題4~6h)															
教科書	教科書は指定しない																
参考書	適宜提示します。																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	提出課題	50%															
	作品ポートフォリオ	30%															
	取り組み状況	20%															
注意事項	クロッキー帳は毎回持参すること。 作品制作に必要な素材は各自で用意すること。																
備考																	
リンク	URL																

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の実務 経験	子どもの造形活動指導、グラフィックデザイナー、イラストレーター
実務経験を いかした教 育内容	造形教育に関する実技指導、デザイン、イラストレーションの実技指導